

令和元年度年度



認知症疾患支援者研修会

認知症の方への支援は、否定せず、共感が大切ということは理解していても、時間に追われ、なかなか丁寧なかかわりができないとお悩みではないでしょうか。

このたび、介護者もひとりの演者となり、認知症の方とかかわるという新たな視点で、認知症の方とのコミュニケーションを考える講演会やワークショップを、全国からの依頼を受け、開催している菅原直樹さんをお招きしました。

当日は、ご参加の皆様にも演技体験をしていただき、ケアについての気づきやヒントを一緒に共有していきたいと思えます。

<日時> 令和2年1月22日(水) 14時00分～16時30分

<講師> 「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰

四国学院大学非常勤講師

劇作家/演出家/俳優/介護福祉士

菅原 直樹 氏



撮影:草加和輝

<内容> 認知症の方とのコミュニケーションについて

～ 介護と演劇の視点で ～

プログラム 1) 老いと遊び

2) 老いと演劇

3) 質疑応答

<場所> 綾瀬市保健福祉プラザ 1階 多目的室(綾瀬市深谷中4-7-10)

<対象> 管内の介護保険関係施設職員、地域包括支援センター職員、行政職員等
定員50名

問合わせ・申し込み

神奈川県厚木保健福祉事務所

大和センター 保健予防課

電話 046-261-2948 内35

ファクシミリ 046-261-7129

*申し込みは

令和2年1月15日(水)まで



※ 駐車場は、NTT 東日本綾瀬敷地横にある綾瀬市保健福祉プラザ臨時駐車場をご利用ください。
また、駐車場の数に限りがありますので、お乗り合わせのご協力をお願いします。